



会長挨拶

山形県在宅保健活動者連絡協議会（いつわ会）

会長 水上 由美子

会報の発行によせて、ひとことごあいさつ申し上げます。

今年もいつわ会の皆様の知識や経験を活かし、市町村の保健事業や地域の保健活動に寄与しながら、会員相互の親睦を深めてまいりましょう。

2月2日、東京で都道府県在宅保健師等全国連絡会に出席いたしましたので主なところを紹介いたします。

1. 国保中央会飯山常務理事から、「保健事業を取り巻く国の動き」として我が国の財政事情や社会保障費の動向を踏まえた、医療保険制度改革について説明がありました。

2. あいち健康の森健康科学センター津下一代センター長からは、

○保健事業をめぐる動向

○第3期特定健診・特定保健指導

○糖尿病性腎症重症化予防

○高齢者の保健事業（フレイル予防）

について説明がありました。

我が国は、世界に突出して高齢化社会をいち早く迎えることとなる一方で、国民皆保険制度や介護保険制度の下でデータが豊富にあるので、それを活用し「新しい健康・医療・介護システム」を構築する必要があると力説されました。

3. 事例発表は2題あり、富山県からは「特定健診・特定保健指導受診勧奨事業」、長野県からは「保健指導員への支援について」発表がありました。

その後のグループ討議でも発言が活発に行われました。

住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、在宅さんの活動にも大いに期待していると各講師の話から伝わってきました。

いつわ会の平成30年度事業についても、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成29年度事業（中間報告）

事業名	日 時	内 容
役員会	平成29年 4月 17日 7月 5日 平成30年 1月 25日	3回開催
いつわ会全体研修会	平成29年 7月 12日	講義、実技
いつわ会ブロック研修会	平成29年 9月～11月	4回（置賜、最上、村山、庄内） 詳細は本誌2～3頁参照
平成29年度東北地方在宅保健師等会連絡会議	平成29年 12月 7日～8日	山形県より10名出席 詳細は本誌4～5頁参照
会報発行	平成29年 9月 平成30年 3月	第1回目 全体研修会等 第2回目 ブロック研修会等
特定健診・特定保健指導受診率等向上対策事業協力	平成29年 5月～ 平成30年 2月	県内15保険者にて14名協力 電話による受診勧奨と未受診理由の聞き取り
高齢者地域サロン等事業協力	平成29年 4月～12月	健康講話・血圧測定・体力測定 （延べ22名協力）
救護協力	平成29年 6月～ 平成30年 2月	球技等運動大会の救護・応急処置 （延べ47名協力）

平成
29年度

いつわ会ブロック研修会

置賜ブロック

と き 平成29年9月11日(月)
ところ 榎野目^{わが}和楽茶の間(高畠町内)
参集者 19名

1 講義と実習 「災害時における非常食のつくり方」



講師／
日本赤十字社山形県支部
高畠町赤十字奉仕団

委員長
我妻 由美子 氏

※右側が我妻由美子さん、左側の須藤のり子さんからも
実習と講話で御指導いただきました。

アンケートから

- 災害時にぴったりの非常食のつくり方、本当にびっくりし、とてもためになりました。
- アイラップの活用で主菜、副菜、副々菜等が同時に40分以内に出来上がることに感動。
- 簡単に栄養が摂れるシンプルな調理法を低栄養改善に活用できるか検討してみたいと思います。

2 講話 「住民主体の通いの場づくり」



講師／
高畠町健康長寿課
課長補佐
村上 奈美子 氏

日本赤十字社山形県支部
高畠町赤十字奉仕団

委員長
我妻 由美子 氏

アンケートから

- 素晴らしい内容でした。地域で少しでも活用したいと思えます。
- 地域の居場所作りに向けてのヒントにできれば…と思えます。
- 具体的に学べてよかった。自分も今後近いうちに使用することになると思うのでよかった。
- 具体的に今必要な情報でした。ありがとうございました。



最上ブロック

と き 平成29年10月2日(月)
ところ 新庄市民プラザ
参集者 21名

1 講義と調理実習 「災害時でも日常でも役立つバッククッキング」



講師／
(公社)日本栄養士会
認定栄養ケア・ステーション
D-june(だじゅね)

管理栄養士
柿崎 明美 氏

アンケートから

- とても手軽にでき、大変参考になりました。災害時だけでなく日頃も活用できるので、特に一人暮らしの方等にすすめていきたいと思います。
- 主食のみをバックしただけで副食のレパートリーが多くあり参考になりました。
- おいしさにびっくり!日常生活でも取り入れられると思いました。追加の小鉢にも時短で応用できると思いました。

2 講話「最上地域における 国民健康保険を取り巻く現状」



講師／
山形県国民健康保険団体連合会
事業課

主査
早坂 玲 氏

アンケートから

- 糖尿病と腎疾患、最上の大きな課題
- 現状報告、何が課題がよくわかりました。予防の重要性がわかった。
- 細かい資料をもとに分析がなされよかった。

3 実技「3B体操」



講師／
公益社団法人
日本3B体操協会
公認指導者

指導士
高橋 真由美 氏

アンケートから

- 楽しく無理なく気持ちよく身体をストレッチできた。
- 常に動いていない体のリフレッシュができ楽しかった。
- 日頃の運動不足を痛感しました。とても気持ち良かった。

村山ブロック

と き 平成29年10月25日(木)

と ころ 天童市健康センター

参集者 29名

1 講演「腸内環境を整えて心と体を健康に」



講師/
山形ヤクルト販売株式会社
健康管理士一般指導員
齋藤 理子 氏

アンケートから

- 知っているようで知らないことだらけ、とても勉強になりました。
- 手作り媒体もありわかりやすかったです。
- ポリプや肝硬変にも良いと知りいろいろな方に紹介したいと思いました。

2 講義「村山地域における国民健康保険を取り巻く現状」

講師/ 山形県国民健康保険団体連合会事業課

主査 早坂 玲 氏

アンケートから

- とてもわかりやすい資料ありがとうございます。それで、私に何が出来るかが問題ですが。
- 当市の良い点・改善点を知ることができました。

3 実技「音楽療法で～歌って、笑って、楽しい時間～」



講師/
音楽療法士
富樫 さち子 氏
伴奏者
吉田 京子 氏

アンケートから

- 声を出し、指先を動かし老人施設でも応用できる。大変リフレッシュになりました。
- 楽しく心と体をほぐすことができました。市民の方々にも伝えていけたらと思いました。
- 声を出すことにより、声も出るようになり体もやわらかくなり健康的なつかしい歌声とても楽しいひとときでした。

4 施設見学「天童市病後児保育室きらきら」



講師/
天童市健康課
副主幹兼母子保健係長
瀬野 真紀子 氏

アンケートから

- 子育てを支えているサービスの一つとして病後児保育はとても大事なサービスだと思います。
- 見学できなくて残念でしたが仕組みがよくわかりました。
- さすが子育て日本一を目指していると思います。

庄内ブロック

と き 平成29年11月9日(木)

と ころ 鶴岡市総合保健福祉センター

参集者 18名

1 講演「あってよかった介護保険～地域包括ケアと総合事業～」



講師/
鶴岡市健康福祉部長寿介護課
介護保険適正推進主任
叶野 真弓 氏

アンケートから

- 最新の情報も含め大変わかりやすく、また、中間に気分転換も取り入れ、体系づけてのお話はとても勉強になりました。
- 具体的でわかりやすかった。
鶴岡市の状況も大変なことが理解できた。
- 新しい情報をわかりやすく説明いただき大変貴重な講演でした。



2 フレイルの予防「タンタンタッチ体操」



アンケートから

- 実際やってみてわかりやすかった。こんな情報もありがたい。
- とてもわかりやすく、すぐ実行しやすいものでした。
- 手軽な運動でこれから続けてやってみたいです。



平成29年度 東北地方在宅保健師等会連絡会議

報告

と き／平成29年12月7日～8日
ところ／ホテルキャスル

東北6県に新潟県を含めた7県の在宅保健師等会のための連絡会議が山形県当番で開催され、県外からは35名の参加をいただきました。

いつわ会役員会において参画し、開催期間中は、10名の役員が運営及び参加いたしました。

会議内容

●講演①

「地域支援力アップ!薬剤師・薬局活用術」

山形県薬剤師会

副会長 岡寄 千賀子 氏



【参加者アンケートから】

- ・薬剤師の地域支援活動が理解でき私どもの訪問支援活動でも今後薬剤師と連携していく糸口が見つかったように思います。
- ・自分も年寄ですがお年寄りの薬への執着・対応等ほんとうにそうだなあ…と思いました。
- ・服薬の問題は身近でありながら、あまりお話を聞く機会がありませんでした。ありがちなエピソードもまじえとてもわかりやすかったです。
- ・活動中の症例などきめ細かな内容で大変参考になりました。
- ・薬の盲点、効果についてとても参考になりました。早速、他の方にも教えてあげたい。
- ・これから薬剤師さんとの連携の必要性を感じました。

●講演②

「運動と栄養でフレイル予防」

山形県立米沢栄養大学

准教授 加藤 守匡 氏



【参加者アンケートから】

- ・軽い運動でも継続して実行していくことが筋力向上、脳の活性化になることがよくわかった。「みんなで楽しくタンタンタッチ」は今後地域でとりいれていきたい。
- ・地域で実施できる運動なので活用します。コルチゾールについて新しく学びました。とても勉強になりました。科学的根拠がわかりよかったです。
- ・運動が脳の血流・活性化につながる事が良くわかりました。実技もシンプルでわかりやすかったです。
- ・軽い運動を定期的に継続することで機能向上すること健康寿命の延伸に“楽しく集い身体を動かす”現在地域の人々と実施している活動に自信ができました。
- ・軽運動の継続で十分筋力低下が予防できることを再認識しました。
- ・今、自分が関わっている「憩いの場」に脳トレ、筋力アップの実技としてさっそく取り入れていけるタンタンタッチ運動ありがとうございました。
- ・科学的根拠をもとに運動の成果をお聞きし今後の地域活動はもとより自分自身のフレイル対策のために実践したいと思います。

●報告

「都道府県在宅保健師等会 全国連絡会について」

都道府県在宅保健師等会全国連絡会役員
青森県在宅保健師会

会 長 山崎 正子 氏



【参加者アンケートから】

- ・中央での役員会の状況についてこのような形で皆様に伝えていただくのはとても大切だと思います。つぶさに伝えていただき良かったです。
- ・全国の動きを参加された代表者から伝達していただき理解することが出来ました。

●情報交換会



【参加者アンケートから】

- ・山形県さんの“おもてなし”の心がいっぱいとても温かいひとときを過ごさせて頂きました。ありがとうございました。
- ・いろいろ県の実情を知りえた。
- ・楽しい交流ができました。



●講演③

「国民健康保険の動向と 在宅保健師等会への期待」

国民健康保険中央会調査役 鎌形 喜代実 氏



【参加者アンケートから】

- ・中央会で在宅保健師に期待を寄せていただきうれしかった。今後各県レベルで在宅保健師と連携した活動が活発にできるよう御指導いただきたい。資料の字が小さく読むのに苦労しました。拡大したものにしてもらえばありがたいです。
- ・国の動き、最新の介護、健康づくり政策について情報を得ることができた。

●テーマ別情報交換

- ・テーマ1(2班):今後の活動について
- ・テーマ2(2班):現在の活動について
- ・テーマ3(1班):会員を増やすための活動について

●全体会

- ・各班からの発表
- ・講評

国民健康保険中央会調査役 鎌形 喜代実 氏



【参加者アンケートから】

- ・県外の様子がわかり、自分たちの今後の活動にも参考になるものをヒントとしてもらえました。
- ・他県の実情を知り、意見交換がとても有意義でした。時間がたりなかった。
- ・他県の状況がわかり、目からうろこ!

支援事業紹介コーナー

平成24～29年度特定健診・特定保健指導受診率等向上対策事業

【経過】

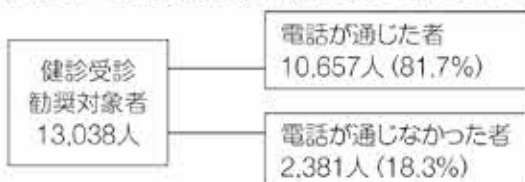
平成20年度より特定健康診査（以下「特定健診」という）が開始され、いつわ会では、平成24年度から国保連合会「特定健診・特定保健指導受診率等向上対策事業」の電話勧奨（一部、訪問勧奨）を行ってきました。

この間、個人情報保護の面から、H27年度より電話の場所を会員御自宅から役所（役場）庁舎内と改善してきたところです。

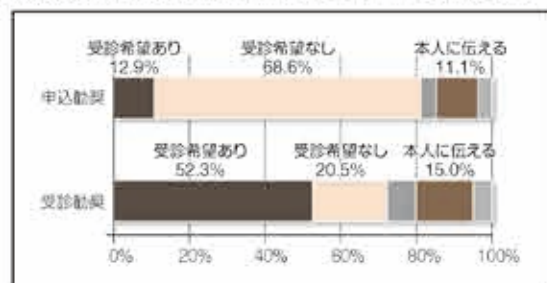
【6年間の実績】

委託保険者数（延べ）64 協力会員数（延べ）82
活動時間（延べ）1,954時間47分*
家庭訪問59件 勧奨対象者数（延べ）21,277人*
*H29年度分を含まない値

◆電話での健診勧奨実施状況（H24-H26年度分）



◆対象別勧奨時の意向結果（H24-H26年度分）



◆実際の健診受診状況（H24-H26年度分）

申し込み勧奨は、電話が通じ勧奨した者のうち7.9%が受診につながった

勧奨時に受診意向のあった者のうち、実際に受診した者は43.8%だった

受診勧奨は、電話が通じ勧奨した者のうち43.9%が受診につながった

勧奨時に受診意向のあった者のうち、実際に受診した者は60.0%だった



村山市役所内にて電話勧奨している助産師井上とし子さん

【今後の予定】

来年度からの第三期特定健診等実施計画でも、市町村国保の特定健診受診率目標値は60%、保健指導実施率は60%です。平成28年度の山形県市町村国保保険者にかかる特定健診受診率は46.5%、特定保健指導実施率は38.6%であり、全国的には上位に位置していますが、今後も目標に向け取り組みが必要です。

御協力をいただいた会員の方々からは、「電話」を取り巻く厳しい社会環境の中では「事業効果は限定的」という御意見をいただく一方、「受診率向上」という保険者の目標を支援するために協力を続けてきていただいております。

来年度もこの事業に御協力をお願いいたします。

平成30年1月1日現在会員数

年代別

年齢階層別	人数	年齢階層別	人数
40歳未満	1	60～69歳	117
40～49歳	5	70歳以上	78
50～59歳	29	計	230

職種別

	村山	最上	置賜	庄内	合計
保健師	35	19	14	19	87
助産師	8	2	0	3	13
看護師	17	9	9	29	64
准看護師	4	3	3	1	11
管理栄養士	13	4	9	3	29
栄養士	3	1	1	0	5
歯科衛生士	11	3	7	0	21
合計	91	41	43	55	230

会員募集

あなたも
楽しく活動してみませんか？

今までの専門職としての経験を、
自分の住んでいる地域の中で、
健康づくりに役立てましょう。



申し込み、問い合わせは、下記の事務局連絡先まで▼

事務局

〒991-0041

寒河江市大字寒河江字久保6番地 国保会館内
山形県国民健康保険団体連合会 事業課保健事業係
TEL0237-87-8002 FAX0237-83-3353

印刷 コロニー印刷